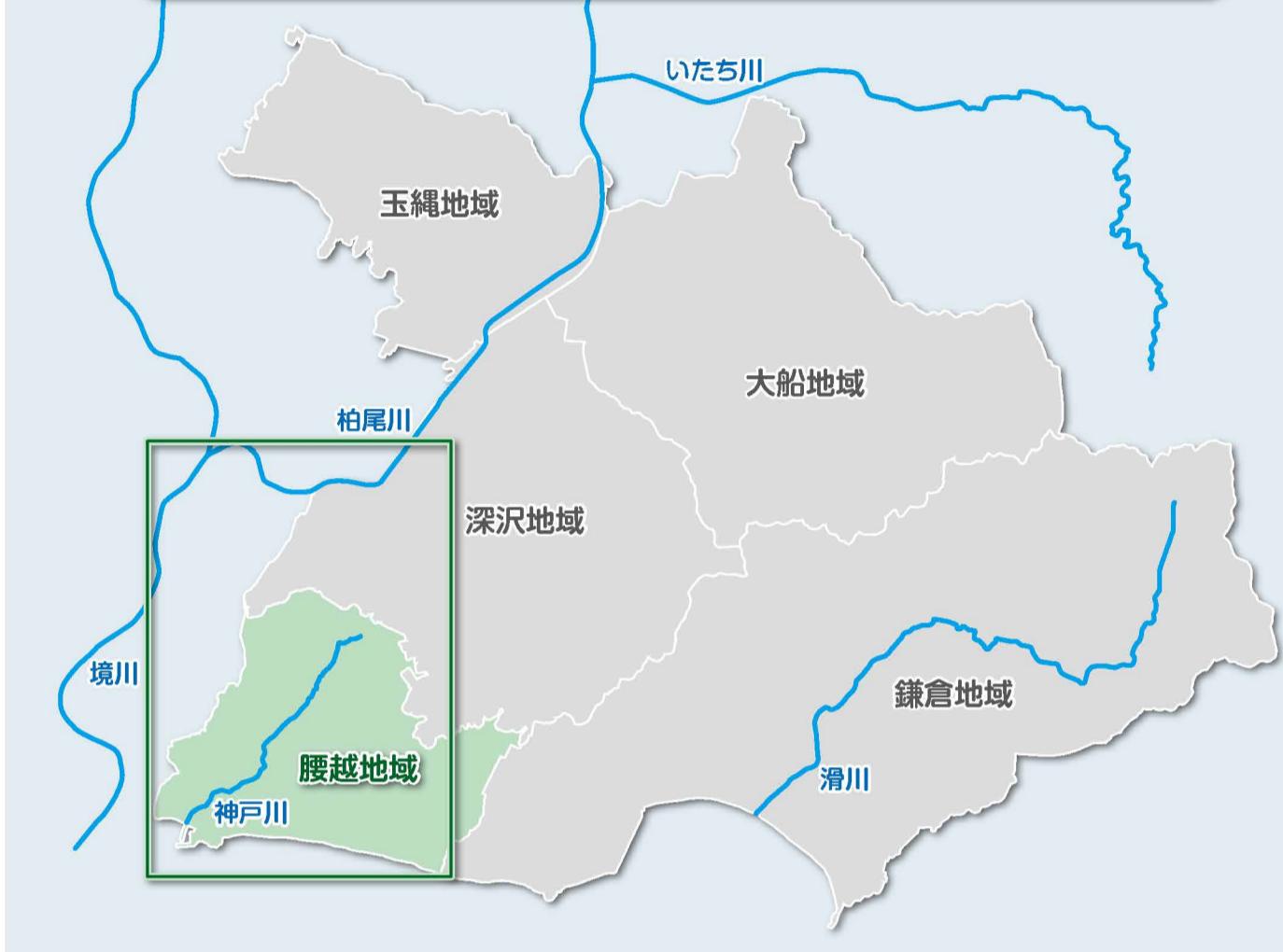


# 鎌倉市 洪水ハザードマップ

神戸川水系神戸川版(腰越地域)



## 風水害時のわが家の避難行動

家族でハザードマップを使い、避難所・避難経路等を確認し、「わが家の避難行動」について話し合い、必要な事項を記入・コピーして共有しましょう。

■わが家の連絡先、避難の際に必要な情報を記載しましょう。		
名 前	電話番号	必要事項(常備薬等)
		避難の際、支援してくれる人 名前: 電話: 住所:
必要項目に記載し、□にチェックしましょう。		
<p>■ハザードマップを見て自宅周辺を確認</p> <p>自宅は内水氾濫水害定義域内にあるか <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 自宅は土砂災害警戒区域内にあるか <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 自宅は土砂災害警戒別警戒区域内にあるか <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない 自宅は洪水警戒・氾濫水害定義域内にあるか <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない</p> <p>洪水浸水深は <input type="text"/> m 浸水継続時間は <input type="text"/> 時間 自宅は家庭流失のおそれがある区域内にあるか <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない</p> <p>●避難するタイミング・避難する場所 実際に避難するときどこへ避難するのか、危険を感じたらどこへ避けるのか考えてみましょう。</p> <p>●風水害に関する情報を収集し、危険を感じたり、避難情報を入手したらわが家は、 □自宅に待機し、状況に応じて直ちに避難します。 <input type="checkbox"/> ハラド直ちに避難します。 移動時間: _____ (※やむを得ず外出せず、情報を収集する羽目) (指定避難所等)</p> <p>●水平避難の途中で危険を感じたら、 □緊急的に垂直避難します。 移動時間: _____ (※内水氾濫、土砂災害、洪水は同時に発生する可能性がありますので、他のハザードマップも合わせて確認しておきましょう)</p>		

鎌倉市の情報 (参考)気象庁等の情報		被害を軽減するために、また避難するために必要なことをまとめましょう。	
<p>■台風情報 河川氾濫が想定される大規模な台風等</p> <p>■台風に関する気象情報 情報の入手先は裏面の「情報の入手先」をご覗いてください。</p> <p>■大雨注意報 ■洪水注意報 ■氾濫注意情報</p>		<p>Point 「階が浸水する場合、家財を2階以上に上げる。」! 洪水被害を防ぐために土のうを用意する。」などとめましょう。</p>	
警戒レベル <b>2</b>	■避難準備・高齢者等避難開始	警戒レベル <b>3</b>	■避難勧告
警戒レベル <b>4</b>	■氾濫危険情報 ■土砂災害警戒情報	警戒レベル <b>5</b>	■避難指示(緊急)
<p><b>ここまでに避難を完了する!</b></p> <p>■大雨特別警報 ■氾濫発生情報</p> <p>もしも逃げ遅れたら…災害がすぐに発生しています。 外に避難することができて危険な場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で安全を確保してください!</p> <p>鎌倉市防災・安全情報メール 市では、気象庁の発表情報や市の防災情報を、インターネットや携帯電話等へ電子メールで配信するサービスを行っています。</p>			

## 風水害時に取るべき行動

台風の接近、前線などの大雨



避難が必要な状況



避難判断は自分で！  
浸水が始まる前に避難を！  
現在開設中の避難所を確認

避難が必要な状況が進展



自宅待機が可能

風水害の発生



必要性を感じたら避難

風水害危険の終息



自宅へ

## 避難の心得

避難行動とは

避難行動には、自宅外の安全な場所へ移動する「立退き避難(水平避難)」と、自宅の2階など屋内へより安全な場所へ移動する「屋内安全確保(垂直避難)」があり、地域や状況によって避難の方法は異なります。特に、大雨や夜間における避難の場合は、自宅外への避難途中に被害にあう可能性があるため、避難するタイミングに応じて、最も適切な行動をとりましょう。

立退き避難(水平避難)



河川の近くや浸水深が大きくなる地域、土砂災害のおそれのある地域など、そこにはいることが危険な場合は、避難所などへ立退き避難をしましょう。立退き避難(水平避難)は災害が発生する前に行うことが原則です。

屋内安全確保(垂直避難)



## 立退き避難の心得



- 浸水が始まる前に避難を！  
浸水が始まると、水深が浅くても流れの速さによっては足をすくわれます。また、側溝やマンホール、水路などが確認できず落水するおそれがあります。
- 避難判断は自分で！  
気象庁や市からの避難情報などの防災情報をもとに、自動的な避難行動を心かけましょう。
- 移動手段は徒歩で！  
車は故障や渋滞、災害の状況によっては動かなくなるおそれがあります。

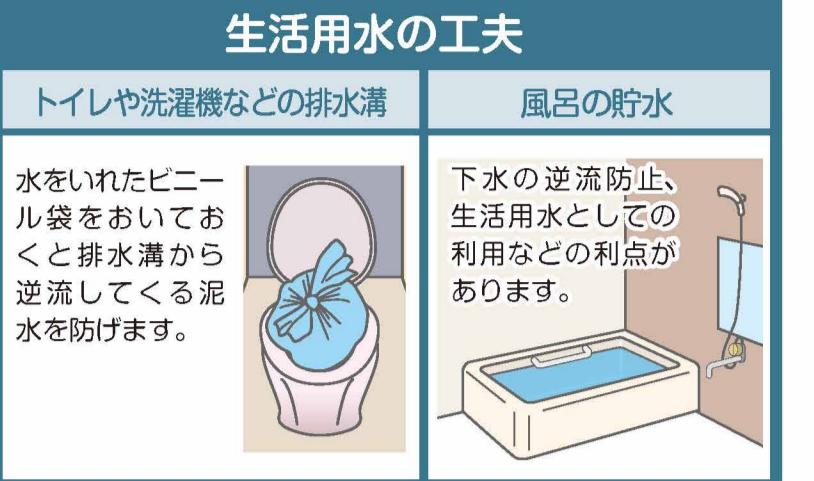
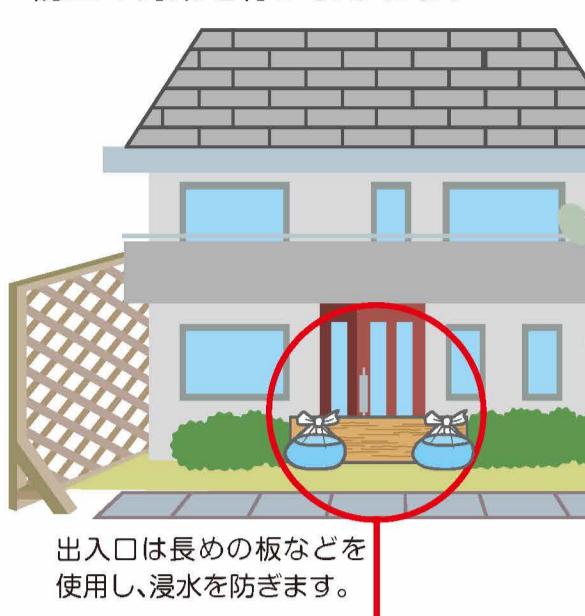
## その他避難時の留意事項

- 避難時は動きやすい服装で！  
特に靴は歩きやすい運動靴で、長靴は水が入るとかえって歩きにくくなります。
- 移動は二人以上で！  
一人だといざという時に助け合えません。
- 夜間の避難は要注意！  
夜間の避難は、周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。可能な限り暗くなる前に避難しておきましょう。
- 非常持出品を準備して避難！

## 家屋や家財の被害を軽減する方法

家屋の浸水被害を軽減する

家庭にある物を利用し、家屋への浸水を防ぎましょう。玄関などの出入口や、床下への浸水防止の対策を行いましょう。



## 止水対策

土のうが無くとも、ゴミ袋やプランター、レジャーシートなどの身近なものを使って、家屋の浸水を防ぐことができます。

ごみ袋による簡易水のう	ポリタンクとレジャーシート	プランターとレジャーシート
ごみ袋を二重にし半分程度水を入れて、ダンボーバル箱に入れ連結します。	ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み連結します。	土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み使用します。

## 家財の浸水被害を軽減する

水に浸かってしまった家財は一瞬にしてゴミとなってしまいます。家財が浸水被害にあわないようあらかじめ高いところへ移動しましょう。

通帳・保険証・パスポートなどの重要書類	数日分の衣類	高価な家電製品
通帳	数日分の衣類	高価な家電製品

## 風水害時の避難施設

風水害等の災害が発生するおそれがある場合など、住民等への危険が迫った際に、早期の段階で開設する避難所で、市立の小・中学校を指定しています。

【拠点】	指定避難所(ミニ防災拠点)	所在地
地域	名称	所在地
腰越地域	腰越小学校 七里ガ浜小学校	七里ガ浜東5-3-2
	西鎌倉小学校	腰越中学校

【拠点】	補助避難所(予備避難所)	福祉避難所
必要に応じて市の判断で開設される避難所であり、国・県立及び私立の学校等を指定しています。		
地域	名称	所在地
腰越地域	県立七里ガ浜高等学校 七里ガ浜東2-3-1	腰越中学校
	県立鎌倉高等学校	七里ガ浜2-21-1

【拠点】	風水害等避難場所	所在地
地域	名称	所在地
腰越地域	顯誕寺 七里ガ浜1-5-21	妙典寺 腰越2-20-5
	七里ガ浜町内会館 七里ガ浜1-1-18	東漸寺 腰越2-22-13
	法源寺 腰越5-1-17	本龍寺 腰越2-26-2
	淨泉寺 腰越2-10-7	腰越学習センター(腰越行政センター内) 腰越864
	本成寺 腰越2-19-9	勸行寺 腰越2-19-15
	西鎌倉住宅地自治会館 西鎌倉4-15-16	西鎌倉

## 防災関連機関一覧

区分	名 称	所在地
	津駐在所	津691-2
消防	鎌倉消防署 七里ガ浜出張所	腰越4-9-12
警察	西鎌倉駐在所	西鎌倉1-18-1
急救指定	西鎌倉交番	腰越3-2-18
医療機関	鈴木病院	腰越1-1-1